

# 立 山



第83号 発行所 富山県造園業組合連合会青年部  
編集・広報部 事務局 〒936-0023 滑川市柳原45-1 志甫 英徳

TEL 076-475-6772  
FAX 076-475-7160



# 新部長挨拶

部長 吉沢 実

皆さん、こんにちは。吉沢 実です。  
青年部第31回定時総会で、伊藤氏より部長を引き継ぐことになりました。これからの二年間、皆さんと共に頑張りたいので、よろしく



お願いいたします。

さる、二月十八日に、厚生部主催のボウリング大会を行い、多くの部員の参加のもと、とても楽しい気持ち良い汗をかきました。その後、民宿で懇親会を行い、部員相互の親睦を深め、厚生の意味「生活を豊かにすること」を十分に満たした、青年部らしい活動となりました。これからも、色んな企画を行い部員相互の親睦を深めたいと思っております。

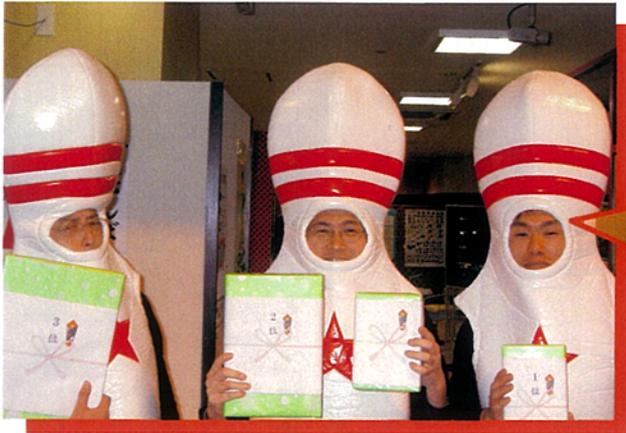
また本年度は、青年部三十周年、節目の年です。人生で例えるなら、三十歳、青年部という名にふさわしい記念すべき年度であります。昨年結成しました三十周年実行委員会を中心に、記念作庭二件、ボランティア活動三件を企画し、三十周年記念誌の発行そして九月に挙行いたします。記念式典等の準備が着々と進んでおります。この記念すべく催事を成功、また満足のできる三十周年であることを、私自身念じております。とても忙しく大変な約半年ではありますけど、部員一人一人が真剣に取り組んで頂き、若い力を結集し、大満足の出来る三十周年にしましょう。そして先輩OBの方々が育ててこられた青年部、その青

年部を受け継ぐ私たち、そして青年部を三十年見守っていただきました親組合の皆様ありがとうございます。私たち青年部は、今、現実を見つめ色んな事をこれから経験し、一つ一つ真剣に考え誠実に、確実に、パワフルに活動していきたいと思いき気込んでおりますので、親組合の皆様、先輩OBの皆様の御指導、御鞭撻を数多くそそいで頂きますようお願いを深く下げお願い申し上げます。



# ボウリング大会に参加して

浦上吉史 (射水支部)



恒例のボウリング大会が高岡市海老坂のプラネットで行われた。私、射水支部の浦上が見事、優勝することができた。前日までは、実は諸事情により欠席することになっていたのであるが、この時會っていた高岡支部の山元さんに「前年度優勝された高田さん、森さんが卒業された今なら、よっちゃん絶対優勝できつちや」との一言で参加を決意したのである。おかげで、いい思いをしたのではあるが、その後、参加できなかった民宿岬での懇親会のあと、7、8名は片山津、海老坂のピンク山でもっといい思いをしていたらしい。

## ゲーム結果 (2ゲーム合計)

- 1位 浦上吉史 300P (射水支部)
- 2位 堀 浩一 300P (砺波支部)
- 3位 愛場俊彦 283P (中新川支部)



# 30周年記念事業に向けて

富山県造園業組合連合会青年部  
30周年記念事業実行委員会

実行委員長 福井康介

昨年は伊藤部長のもと第25回総会・全国大会が富山県で開催され大変好評でありました。その勢いを引き継ぐべく今年も吉沢新部長のもと青年部創立30周年という大きな節目を迎える年となりました。この30周年記念事業実行委員会のメイン事業として次の3つを進めていきます。①記念事業②記念式典③記念誌①につ



いてですが私はこれを単に青年部内の自己満足とにならないようにしていきたいと考えています。これは各記念事業のPR



典③記念誌①につ

の為に地域に見合った素晴らしい庭園造りや奉仕活動を行なっていかなくてはなりません。今後、青年部の皆さんと共にこの30周年記念事業を通して新しい風を立たせることが出来るよう頑張りたいと思います。



活動に対して的外的に行なっていくことで出来るだけ多くの富山県の皆様へ私達（造園）の事をもっとよく知ってもらいたいと思いがあからずです。そうすることにより1人でも多くの方が自分の家の庭や植木というものにもう一度関心を持っていただき私達の活躍の場を広げていきたいからです。そ

# 初めて、役員定例会に参加して

高岡支部 野原隆志

支部長になり、初めて役員定例会に参加しました。思ったことは、皆さん本当に青年部のことを思い、真剣に取り組んでおられるなと思いました。ひとつ意見がでると議題に対して積極的に討論されてい



る姿を見て私はただ黙って聞いているだけでした。今年は、造園組合青年部30周年の年であるので何かと忙しくなりそうな気がします。支部長の役目は役員会で話したことを、支部にもって行きすべてをみんなに話し理解してもらわなければいけないと思います。そのためにも話をしっかりと聞いてわからな

いことがあれば質問をしていこうと思います。なにぶんまだ力不足で何から手をつけていけばいいのか暗中模索の状態ですが、これから2年間吉沢部長のもと少しでも手助けができるよう自分なりに頑張っていきたいと思えます。どうぞ皆さんよろしく願います。



## 熊本旅行

富山西部支部 島田賢一



年明け間もない1月13日～16日にかけて、今井副部長陣頭指揮のもと、西部支部部員11名が参加して、九州は熊本県へ交流・卒業旅行に行ってきました。

今回の旅行は、青年部を卒業された先輩方の労をねぎらうことと、熊本県青年部の方々に現地では見ることのない雪つりを講習会を交えながら披露し、親睦を図る事が目的でした。

当日は小雨模様の天候で、手荷物的大部分を占めた雨具を皆着用し、阿蘇山麓の内牧温泉ホテル角萬前庭、熊本市水前寺成趣園を会場に青年部員、連合会県支部の方々に多数出席していただいて、雪国ならではの造園作業をお見せすることができました。普段では考えられない、成趣園の中に縄で吊るされた松の見える風景は、来園者

の方々にも珍しがられ、我々の雪つり作業を知っていただく良い機会となったと思います。そして、夜には熊本城を見渡せる会場で宴席を設けていただき、部員同士、

仕事のことで地元のことなどなど、お酒を飲みながら語り合い、交流を深めることができました。しかし、九州男児は、酒が強かった。

どういうわけか、毎日が寝不足の3・4日目は熊本、福岡両県の公園、庭園等を見学し、3泊4日の行程を終え帰ってきました。

最後に、1月でご卒業された先輩方に感謝しつつ、貴重な経験と交流をもてた行事に参加できたことを今後プラスにし、旅行記とします。



## 北海道研修旅行に参加して

高岡支部 村本 徹

去る1月16日～18日にかけて高岡・砺波支部7名で研修旅行へ行ってきました。出発前は去年の12月13日から雪が降っていましたので出発日に無事飛行機が飛び立つのか大変気を探みました。何しろ去年の3月頃から話が持ち上がり、皆なけなしの金で積み立てをして来たのですから。

そして出発直前、幹事以下若干名の欠席がありました。そういつた不測の事態にも団結力と絆で対応しANA377便は定刻通り富山空港を飛び立ったのでした。

さて、北海道上空からの眺めは、真つ白な雪景色の中、くねくねとうなった川そして真つすぐに伸びる道が見え、その昔、開拓団の手により厳しい自然の中を開拓された苦勞を伺い知る事ができました。空港到着後、空港内で昼食をとり、観光がはじまります。

新庄がプレーする札幌ドームから始まり、旧北海道庁、さらに時計台では、記念撮影をしてバスはススキノへ進みます。メッサメサ



高いビルが建ち並び本当に都会です。バスの運転手の話では、「この街はいろんな店が朝までやっていきますよ。」と言うではありませんか。田舎者の僕は、朝まで眠らない街は東京の新宿だけだと思っていました。しかし、富山より寒く雪の多いこの街がこんなに活気がある所だとは思いませんでした。2泊ともススキノのど真ん中に宿泊です。従って僕等も眠らない事になりそうです。

初日の夕食はサッポロビール園でジンギスカンの食べ放題です。そしてもうすぐ卒業される「野嶽マサシ」さんを送る会でもありません。乾杯の後、残る部員からのさ



さやかなブレゼントを渡したその時、マサシさんの目から一粒の涙が：といきたい所ですが何やらただニコニコしておられます。(まあイイんだけど…)皆、羊の肉はクサイ、と言いながらもたくさん食べていました。もちろんビールも



飲み放題で大満足でした。その夜は、運転手兼ガイドさんのアドバースにより皆ススキの街をパトロールに行っていたのでした。(コレヨリサキハカテイフワノモトナノデ、チャック、シトキマス。)

2日目のス



「海鮮ちらし丼(竹)」が実にうまい。昨日の空港のメシは何だったんだとばかりに皆かき込んでいます。食後は下の市場でお土産を買います。タラバガニや毛ガニ、店員の口車に乗せられつつも赤字です。も

リサキハ、カテイフワノモトナノデ、チャック、シテオキマス。」

最終日は、小樽運河までいきます。小樽までは車で1時間半ぐらいらしいのですが、天気の状況で途中で引き返すかもという事でした。石原裕次郎記念館やガラス館等を見学し、いよいよ運河なのですが、雪が多すぎて辺り一面真っ白、結局車窓から見学となりました。小樽の寿しは有名なので昼食は寿し屋でした。美味いですが、やはり富山の魚と米が一番だという事を実感しました。

昨日は、視界不良でフライトがなかったと聞いていたので「今日もなければいいなあ、もう一泊したい。」と考えていたのですが今日は天気も良くフライトしているという事なので、仕方なく(?)富山に帰ります。4時55分定刻通りANA378便は北海道を後にしたのでした。



ケジュールはスノーモービル体験です。さあ、大倉山ジャンプ台へ出発。みんなジャンプ台など目もくれずスキーウェアに着替えてインストラクターの話を聞きます。説明もそこそこに発車。最初は、ビビりながらも皆スムーズに乗っています。初めての体験でとても興奮しました。コースの中には下り坂、上り坂あり、高速コーナーありと、1時間半のコースがあつという間でした。このスノーモービルはリピーターが多いという事だそうですがそれもうなずけます。なかなか貴重な体験でした。昼食は、市場の2Fの食堂です。

う一泊ある事を忘れていました。アブナイ、アブナイ…。夕食は、ろばた焼き風居酒屋なのですが個室だったので、これからの高岡・砺波支部の方針を徹底的に話し合う定例会もでき、大変充実しました。その後、各自、夜のススキノを探険しに行ったのです。が、(コレヨ

後にしたのでした。

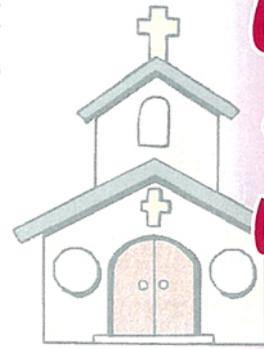
# 各支部長紹介

射 水	富山西部	富山中部	中新川
 <p><b>森田 知彦</b></p> <p>わからない事ばかりですが、とにかく一生懸命がんばります。よろしくお願いします。</p>	 <p><b>島田 賢一</b></p> <p>結束力のある支部づくり、充実した支部の運営に努めます。</p>	 <p><b>野上 一志</b></p> <p>「中部はさめている」と言われたいようがんばりたいと思いますので宜しくお願い致します。</p>	 <p><b>高縁 節</b></p> <p>いたらぬ所ばかりですが、よろしくお願いします。</p>
高 岡	南 砺	小矢部	砺 波
 <p><b>野原 隆志</b></p> <p>県の部長吉沢さんをもり立てていき、役にたてるよう一生懸命がんばります。</p>	 <p><b>棚瀬 博樹</b></p> <p>精一杯努力させてもらいます。</p>	 <p><b>西中雄一郎</b></p> <p>未熟者ですが、がんばりますのでよろしくお願いします。</p>	 <p><b>竹内 健悟</b></p> <p>2期目となりますが、前期の経験を活かし、がんばっていきます。</p>

# 各部長紹介

事務局	広報部	技能推進部	厚生部	企画部
 <p><b>愛場 俊彦</b> (中新川支部)</p> <p>あの～、ネエ、青年部のよりいっその発展に努めるヨッ。</p>	 <p><b>志甫 英徳</b> (中新川支部)</p> <p>青年部の活動内容をわかりやすく皆さまにお伝えできるよう、ガンバリマス。コホッ、コホッ…</p>	 <p><b>柴崎 英樹</b> (富山西部)</p> <p>技能的にも人間的にも未熟な弱輩ものではありませんが、今持っている自分の精一杯の力を出してガンバッテいきたいと思っています。よろしくお願いします。</p>	 <p><b>石村 良成</b> (南砺支部)</p> <p>造園青年部交流のため、皆さんに楽しい企画を提供したいと思っています。皆さんの御参加の程よろしくお願いします。</p>	 <p><b>尾川 憲司</b> (富山西部支部)</p> <p>造園に関する知識・技能を向上させる事のできる場を提供していきたいと思います。</p>

新婚さん  
いらっしやあ〜い



富山西部

♡ 安部文也 (安部豊緑園)

・奥様の名前 いづみさん

・得意料理 お菓子作り

・結婚されたのは?

H18年3月11日

・プロポーズの場所、言葉は?

普通に「結婚しよう」と  
自分の部屋で♡

### 新入部員紹介

- ①会社名 ②生年月日 ③趣味
- ④ラッキーカラー・アイテム
- ⑤一言コメント

禅野泰成 (高岡支部)

①北日本造園株 ②S49年12月16日

③旅行 ④白

⑤微力ですが全力で頑張ります

子

孫

繁

栄

★南砺支部 河合貴宏

・子供の名前 環(たまき)

・生年月日 H18年1月27日

・性別 女

・子供に向けて一言

父親に向かって「ウサイ」と  
言わない子になってほしい

★富山中部支部 楠 宏志

・子供の名前 悠太(ゆうた)

・奥さんの名前 瑞香(みずか)

・生年月日 H18年2月6日

・性別 男

・子供に向けて一言

「元気で育ってください」

### 編集後記

私達、新広報部となり、初めて  
出誌するのはこびとなりました。い  
つもですと、第1回目の発刊は7  
月頃ですが、第30周年記念事業と  
重なることから、3月に発刊する  
事となり、内心、間に合うかどう  
か心配でした。

しかし、非常に多くの方々に御  
協力頂いたおかげで、無事発刊さ  
せて頂く事が出来、とても感謝し  
ております。

この立山を通じて、造園青年部  
の活動・活躍が少しでも身近に感  
じて頂ければ幸いです。

広報部 志甫英徳

西野暢優

